

1. 次の日本国憲法の条文に関して、以下の(1)から(4)までの問いに答えなさい。

第六十条 ①予算は、さきに( A )に提出しなければならない。  
2 予算について、( B )で( A )と異なつた議決をした場合に、②法律の定めるところにより、( C )の協議会を開いても意見が一致しないとき、又は( B )が、( A )の可決した予算を受け取つた後、国会休会中の期間を除いて三十日以内に、議決しないときは、( A )の議決を( D )の議決とする。

- (1) (A) から (D) に当てはまる適当な語句を答えなさい。
- (2) 下線部①に関して、災害復旧への対応等、予算作成後に生じた事由に基づき、特に緊要となつた経費の支出又は債務の負担を行うため必要な予算の追加を行う場合等において、国会に提出することができる予算の名称を漢字四文字で答えなさい。
- (3) 下線部②に関して、該当する法律の名称を答えなさい。
- (4) 日本国憲法第八十七条では、予見し難い予算の不足に充てるため、国会の議決に基いて予備費を設けることができる旨、規定されている。予備費の支出について、次の語群から四つの語句を使用して簡潔に説明しなさい。

内閣、会計検査院、国会、事前、事後、報告、承諾

2. 次の文章を読んで、以下の(1)から(6)までの問いに答えなさい。

現在、我が国は、人口減少と高齢化の同時進行や①グローバル化の急速な進展、②情報通信技術の発展、③格差の問題、④資源制約等、様々な課題を抱えており、こうした社会・経済の構造変化に適した制度を構築することが必要となる。

- (1) 下線部①に関して、観光庁によれば、平成29年の訪日外国人旅行者数は、過去最高であつた平成28年の実績を大幅に上回る2,869万人となり、平成32年には( A )万人とする政府目標に向けて堅調に推移しているとされている。また、観光先進国の実現に向けた観光基盤の拡充・強化を図るための財源を確保する観点の下、平成31年1月から国際観光旅客等の出国1回につき( B )円の負担を求める国際観光旅客税が適用されることとなっている。( A )及び( B )に、それぞれ当てはまる数字を算用数字で答えなさい。
- (2) 下線部②に関して、自動車、家電、ロボット、施設等のあらゆるモノがインターネットにつながり、情報のやり取りをすることで、モノのデータ化やそれに基づく自動化等が進展し、新たな付加価値を生み出す技術が注目されている。こうした「モノのインターネット」は「IoT」と一般的に呼称されるが、次の二つの下線部にそれぞれ一つずつ英単語を記載し、名称を完成させなさい。

I o T : ..... of .....

- (3) 下線部②に関して、金融と技術を組み合わせた造語として広く用いられている、情報通信技術を活用した革新的な金融サービスを、一般的に何と呼称するか。カタカナ六文字で答えなさい。
- (4) 下線部③に関して、国民の所得格差を表す指標の一つに「相対的貧困率」があり、特に子どもの貧困が社会問題として認識されている。いわゆる「相対的貧困率」について、次の語群の語句をすべて使用して簡潔に説明しなさい。

所得、半分、中央値

- (5) 下線部④に関して、太陽光、風力、水力等の再生可能エネルギーの普及が課題となっている。平成24年に「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づき創設された、いわゆる( C )買取制度は、再生可能エネルギー源を用いて発電された電気について、国が定める( C )で、一定の期間、電気事業者に調達を義務づけるものである。( C )に当てはまる適当な語句を漢字四文字で答えなさい。
- (6) 下線部④に関して、平成28年度における我が国の食糧自給率(飼料自給率を反映)は、いわゆるカロリーベースで約( D )%、いわゆる生産額ベースで約( E )%となっている。( D )及び( E )について、最も適当な組み合わせを、次のアからエまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア D : 28 E : 77、イ D : 38 E : 67、ウ D : 48 E : 57、エ D : 58 E : 47

3. 次の文章を読んで、以下の(1)から(6)までの問いに答えなさい。

我が国を始めとする世界各国において、①経済、②社会、③司法・刑事、④安全保障、⑤環境等の様々な分野で、二国間・多国間でのルール作りが進められるとともに、その適切な実施が推進されている。また、我が国は、⑥開発等の分野で様々な国際協力に取り組んでいる。

- (1) 下線部①に関して、平成30年7月に我が国はEUとの間で、いわゆる日EU・EPA等を署名した。また、近年、世界で締結されているFTAの中には、関税撤廃・削減やサービス貿易の自由化にとどまらない、様々な新しい分野を含むものも見受けられる。(i) EPA及び(ii) FTAとの略称が一般的に用いられる両協定について、それぞれ日本語で何と呼称されるか。いずれも漢字六文字で答えなさい。
- (2) 下線部②に関して、近年、機関投資家の間では、非財務情報である環境・社会・統治に関する三要素を投資プロセスに組み入れる動きが加速しており、こうした投資は、三要素のそれぞれの英単語の頭文字を取って、一般的に( A )投資と呼称されている。( A )に当てはまる適当な語句をアルファベット三文字で答えなさい。
- (3) 下線部③に関して、国際法に基づく裁判によって国家間の紛争を平和的に解決することを目的として、国際司法裁判所が設立された。同裁判所が所在する国名を答えなさい。
- (4) 下線部④に関して、我が国は国際協調の理念の一つに「人間の安全保障」を掲げ、その推進を図っている。「人間の安全保障」について、具体例を挙げて、簡潔に説明しなさい。
- (5) 下線部⑤に関して、平成29年8月に、我が国のイニシアティブの下で、水銀汚染による人の健康及び環境への深刻な影響、水銀の適切な管理の確保の必要性、同様の公害の再発防止等の目的を内容とした条約が発効された。同条約は日本語名で「水銀に関する( B )条約」と称される。( B )に当てはまる都市名を答えなさい。
- (6) 下線部⑥に関して、我が国はアフリカの開発をテーマとする国際会議を主導しており、平成28年8月に、ケニア共和国において、第6回アフリカ開発会議が開催され、次回は我が国での開催が予定されている。(i) ケニア共和国の首都名をカタカナ四文字で、(ii) アフリカ開発会議の英語名の一般的な略称をアルファベット五文字で、それぞれ答えなさい。

#### 【作文】

『私の改善力 ～他者の振る舞いを見て学んだ教訓～』